

ウイルス性肝炎について

肝炎とは、肝臓の細胞に炎症が起こり、肝細胞が破壊される病気で、日本ではB型およびC型肝炎ウイルス感染による肝炎が多くなっています。

ウイルスに感染していても早期発見・早期治療で、肝硬変や肝がんといった深刻な症状への進行を防ぐことができます。

肝炎ウイルス検査事業

市では45、50、55、60歳の肝炎検査未受診者を対象に、毎年無料検査を実施しています。対象者には通知をしますので、必ず受診をお願いします。

また、県でもウイルス感染の可能性が高い未受診者に対し無料肝炎ウイルス検査を行っています。



感染がわかったら

感染している方は、自覚症状がなくても肝機能検査で異常値を示すことがあります。感染が発見されたら定期的に医療機関を受診し、必要に応じて適切な治療を受けることが大事です。

周囲への感染を防ぐには

- ・歯ブラシ、カミソリなど血液が付く可能性のある物を共有しない
- ・血液や分泌物がついたものは、他の人が触れないようしっかりと包んで捨てるか流水でよく洗い流す
- ・他人のけがなどの手当をする時は、手袋を装着するなど血液や分泌物に直接触れないよう注意する
- ・乳幼児に口移しで食物を与えない

健康長寿課 (すこやか内)
☎87・0888

石碑探訪 30

猪野瀬村役場跡 龍東小学校跡記念碑

この碑は若猪野区を流れる大用水の東に、猪野瀬町づくり推進協議会により、平成16年に建てられた。前半部は猪野瀬10か村合併の、後半部には龍東小学校の変遷の過程が記されている。碑文も参考にしながらその歴史をたどってみる。

この地区は中世の時代から平泉寺の影響を強く受け、四至内七ヶ村(若猪野・猪野・猪野毛屋・下毛屋・北市・上高島・下高島)あるいは「四寺内十九所」(上記7村に片瀬・猪野口・畔川を加えた村)と呼ばれた。また慶長11年(1606)頃の「慶長国絵図」には、若猪野以下北の5村と南北西片瀬村に三谷村を加えた8村が「真木田村」と記されている。こうした歴史を踏まえて明治22年(1889)の町村制施行で、三谷村を除く10村で猪野瀬村が成立した。しかし戸数が350戸に届かず財政基盤も弱く、また大正末には学校建築からんで村内に对立が生じた。そうしたこともあり昭和6年(1931)に勝山町と合併した。

次に学校の変遷を見ていく。片瀬は最



猪野瀬村役場跡 龍東小学校跡記念碑

初平泉寺と組合学校を建てていたが、明治7年に分離し翌年仏母寺を仮校舎として開校。明治11年に尋常科龍東小学校に指定された。尋常科龍東小学校は明治6年に若猪野の長谷川四郎左衛門宅を仮校舎にして、片瀬を除く猪野瀬村の9村で設立された。しかし同13年に2年前に新築したばかりの校舎が全焼、村落間の対立もあり2校1分教場が設けられた。猪野毛屋・下毛屋・猪野が分離して弘文小学校を設立。若猪野・猪野口はそのまま龍東校に、畔川・上高島・下高島・北市は同校の分教場になった。

同25年に小学校令の改正にあわせて龍東小学校と改称し、2校1分教場も解消され一本化された。その後、農業補習学校などの併設があり、大正12年(1923)には若猪野尋常高等小学校、更に猪野瀬尋常高等小学校と改称された。しかし、勝山町との合併にともない師山・龍東の2校は廃校となり成器南小学校若猪野分教場となった。

昭和22年の新学制で国民学校に代わり勝山町には男女共学の成器東と西の2つの小学校ができた。同24年に立石地区に成器南小学校が新築され東校は廃校となり、若猪野分教場は改めて成器南小学校若猪野分教場となった。しかし同34年、分教場が閉鎖され全学年が成器南小学校に通うことになった。

市史編纂室 山田 雄造

おすすめ図書

勝山市立図書館 ☎88-6000
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

一般図書

「心臓の力」
～休めない臓器はなぜ「それ」を宿したのか～
柿沼 由彦/著 講談社

一日10万回も拍動する心臓。それなのになぜ、過労死しないのか。このミステリーに挑んだ著者らを待っていたのは、心臓に宿された身震いするような事実だった。従来の心臓観を変える、驚きと知的興奮に満ちた新発見の記録。

中高生図書

「フリーランスで生きるということ」
川井 竜介/著 筑摩書房

仕事も生活も自由な反面、自ら不安や責任を負う覚悟がいるフリーランス。「フリー」の意味するものは?どんな仕事があるの?フリーランスと雇われることの違いとは?四苦八苦しながらも、生き生きと仕事に取り組む人たちに学ぶ、自分の働き方を選び取るヒント。

こども図書

「めだかの王様」
岡田 潤/作・画 金の星社

となりの工藤さんからゆずられ、西野家へやってきたメダカの鉢。本当の心を映すと、「王様」が現れる。その鉢の底から、ガラスの小ピンに入ったメッセージが見つかる。「最初にこれを手にした者がこそが勇者。」小ピンを最初に手にしたのは、ゆいの兄、けんとだった。

人口の動き

	9月末現在	自然動態			社会動態			10月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,727人	6	-20	-14	12	-24	-12	11,701人	-26人
女	12,858人	9	-16	-7	9	-20	-11	12,840人	-18人
合計	24,585人	15	-36	-21	21	-44	-23	24,541人	-44人
世帯数	8,067世帯							8,050世帯	-17世帯

11月の納税
国民健康保険税 ▶ 第3期
納期限 ▶ 11月30日(月) □座振替 ▶ 11月26日(休)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成27年10月末	前年比
総件数	368件	-21件
人身事故(うち高齢者)	24件(8)	-14件(+3)
死者(うち高齢者)	2人(2)	+1人(+1)
傷者	27人	-16人
物損事故	344件	-7件

恐竜博物館行事案内

- 11月22日(日) 「宝探し! 恐竜ふれあい教室 金色の鉱物をさがそう!」
 - 12月6日(日) 「親子で恐竜クリスマス 恐竜ふれあい教室 リースをつくろう!」
 - 12月13日(日) 「フィリピンに 博物館自然教室 白亜紀の海の秘密を探る」
- ※詳しくは恐竜博物館のホームページをご覧ください
- 休館日のお知らせ 11月25日(水)、12月9日(水)
- ☎ 県立恐竜博物館 ☎88-0001
<http://www.dinosaur.pref.fukui.jp/>

11月~12月は「県下統一滞納整理推進月間」です

県と市町が、税の滞納者への催告や滞納処分、納税に関する広報活動などを集中的に実施します。

☎ 県税務課納税推進室 ☎0776-20-0515
税務課(市役所1階) ☎88-8101

行ってみよう 湯ったり勝山

10月4日は、越前大仏周辺で様々なイベントが催されました。湯ったり勝山も無料休憩やマイステージを開催し、多くの方にご利用いただきました。

マイステージでは、「ふくれんぼうくらぶさん」によるバルーンアート体験が行われ、子どもから高齢者の方まで幅広い年代の方が、風船を膨らまし作品を作りました。

この日はチャマゴン、チャマリリンが湯ったり勝山に遊びに来ました。「湯ったり勝山の歌」に合わせた湯ったり体操にチャレンジし、みんなで楽しく身体を動かしました。

11月マイステージの予定
と き ▶ 11月15日(日) 午前10時30分~正午
内 容 ▶ 踊りの披露(出演:勝 鉄二郎、北郷レクレーションクラブ)、ビンゴゲーム、カラオケなど

☎ 湯ったり勝山(市民交流センター1階) ☎88-3722
地域包括支援センター「やすらぎ」(すこやか内) ☎87-0900